

## 1. 戦略策定の状況

### 【戦略策定の状況】

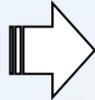
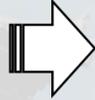
熊本市観光振興推進協議会（附属機関）での審議において、①戦略策定のための各種調査の充実、②十分な現状分析及び課題整理を踏まえた戦略検討の必要性について意見をいただいた。

現在、戦略策定に係る各種基礎調査の内容を再検討したうえで、調査の実施、現状分析及び課題整理を進めているところ。

### 【熊本市観光振興推進協議会の開催状況】

- R5.6.8開催 戦略策定の全体像及び現状分析のための調査方法について審議
- R5.7.21開催 本市観光の目指す姿・方向性について審議

## 2. 今後のスケジュール案

時期	内容
令和5年 9月	・各種基礎調査の実施、現状分析及び課題整理。 ・観光戦略の内容検討
10月	・熊本市観光振興推進協議会の開催 ( <u>観光戦略(骨子案)</u> の審議)  <b>内容確定次第、議会にご報告</b>
11月	・熊本市観光振興推進協議会の開催 ( <u>観光戦略(素案)</u> の審議)  <b>R5第4回定例会にてご報告</b>
令和6年 1月	・パブリックコメントの実施
2月	・熊本市観光振興推進協議会の開催 ( <u>観光戦略(原案)</u> の審議)  <b>R6第1回定例会にてご報告</b>
3月	・ <u>観光戦略の策定</u>

## (参考) 現状分析、課題整理のための各種基礎調査

調査の視点	調査内容
旅行者の動態、消費動向等の実態把握	・国内旅行者を対象としたアンケート調査 ・インバウンド旅行者の動向を把握するための海外旅行代理店・OTA、関係団体（JNTO、UNWTO等）へのヒアリング ・位置情報等による動態データ分析
本市の観光コンテンツ・観光産業の実態把握	・旅行代理店、観光関係の団体・事業者、熊本県等への、観光を取巻く環境変化を踏まえた今後の展望等に関するヒアリング、アンケート調査
市民・在住外国人の観光意向の把握	・市民、在住外国人を対象とした、熊本市の観光に対する認識・意向に関するアンケート調査

※上記の各種基礎調査に加え、各種統計情報や公開資料、データ等を現状分析、課題整理に活用